

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日:2022年5月12日

所属学部／研究科・学科／専攻	経営学部経営学科
留学先国	フランス
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: リヨン政治学院 現地言語: Institut d'études politiques de Lyon
留学期間	2022年1月～2022年5月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	4年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2022年5月7日
明治大学卒業予定年	2023年3月
留学先大学について	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:1月～5月 2学期:8月～12月 3学期: 4学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	3000
創立年	1948

留学費用項目	現地通貨 (ユ ーロ)	円	備考
授業料	0	0円	
宿舍費	2500	250000円	寮に住んでませんでした
食費	500	50000円	
図書費	100	10000円	
学用品費	0	0円	
携帯・インターネット費	50	5000円	
現地交通費	100	10000円	(<input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	100	10000円	
被服費	0	0円	
医療費	0	0円	
保険費	500	50000円	形態:
渡航旅費	2000	200000円	
ビザ申請費	200	20000円	
雑費	100	10000円	
その他		円	
その他		円	
合計	6150	615000円	

渡航関連

渡航経路
往路 出発地:東京都 目的地:リヨン 経由地:フランクフルト 復路 出発地:リヨン 目的地:東京都 経由地:パリ
渡航費用
①往復チケットを購入した場合 航空会社: _____ 料金: _____
②片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社:日本航空 料金:100000 万円 復路 航空会社:フランス航空 料金:10000 万円 ∴合計:200000 万円
航空券購入方法
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名: _____) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:携程) <input type="checkbox"/> その他(_____)

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)
<input type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前: _____) <input checked="" type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
2)部屋の形態
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 _____)
3)共有部分
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
4)住居を探した方法:
中国のアプリでさがしました。
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
部屋のベッドと窓は質が悪く、部屋は広くありませんでした。

現地情報

1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院, 学内の診療所)
<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所:自宅)
2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例:留学先大学の相談窓口, 現地の友人等)
<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等:現地の友人)
3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?
友人からの情報と当地の人と新聞記事
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)
モバイル4G使いましたので、すごく使いやすかったです。
5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)
クレジットカードでCICというATMからお金を下ろしました。
6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。
なし
7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
30 単位		<input type="checkbox"/> 単位 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: 認定できる授業はありません)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input checked="" type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() ・履修の制限はありましたか? なし		
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人々へのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Media and the Marginalized		メディアと疎外された人々
科目設置学部・研究科	政治学院	
履修期間	1 学期	
単位数	5	
本学での単位認定状況	0 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	少人数授業(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に 100 分が 1 回	
担当教授	Erikbleich	
授業内容	このコースでは、ゲートキーピング、アジェンダセッティング、イニシエーション、フレーミング、メディアトーン、メディアの効果など、メディア分析の主要な要素を紹介し、そして、これらの要素を先進民主主義国の社会から疎外された人々の取材にどのように適用できるかを検討する。移民の状況、「人種」または民族、宗教、LGBTQ のアイデンティティ、性別によって特定される集団に焦点を当てています。メディア研究の理論に照らして、社会から疎外された人々に関する記事を解釈・分析するために必要なスキルを身につける。	
試験・課題など	20000~25000 英字レポート	
感想を自由記入	教授の能力は優れ、しかし、レポートの量は多かったです。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Indigeneity, Politics, and Law in the United States and Beyond		米国とその周辺における先住民族、政治、法律	
科目設置学部・研究科	政治学院		
履修期間	一学期		
単位数	5		
本学での単位認定状況	0 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	少人数、オンラインミーティングと対面のミックス(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に120分が1回		
担当教授	Laura Cahier		
授業内容	このコースでは、アメリカ先住民の歴史、慣習、回復力に関連する主要なテーマ、概念、およびトピックを含む、アメリカにおける先住民研究を包括的に紹介する。先住民の世界観を理解することで、アメリカ・インディアンやアラスカ先住民が法律、政治、文化、教育、開発の分野で直面している現代の課題を批判的に検討することができるようになる。主権、土地、領土、天然資源、自決と自治、政治的代表、教育、文化の継承、社会正義など、さまざまなトピックにおけるアメリカ先住民とアメリカ連邦政府との関係に重点を置くことになる。		
試験・課題など	期末試験		
感想を自由記入	フリーな授業だと思います。有名のゲストが毎回の授業に参加します。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Introduction to Human Rights Law and Practice		人権法・実務入門	
科目設置学部・研究科	政治学院		
履修期間	一学期		
単位数	5		
本学での単位認定状況	0 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	少人数、オンラインミーティングと対面のミックス(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に90分が1回		
担当教授	Laura Cahier		
授業内容	この授業では、国際人権法体系を紹介し、国際レベルでの人権の実践について学ぶ機会を提供する。国際人権法の起源と発展、主要な制度、そして普遍的(国連)および地域的(欧州、米州、アフリカ)人権制度を含む人権行使のプロセスについて学ぶ。また、国際人権法における主要な人権文書や法源、基本原則、基準も取り上げる。さらに、ジェンダーの権利、先住民の権利、マイノリティーの保護、ビジネスと人権など、特定の分野にテーマを絞り、ゲストスピーカーの参加を得て、授業を行います。最後に、このクラスでは、人道法と国際刑事法の基本的なアプローチに触れ、これらの国際法の異なる部門間の相互関係も学ぶ。		
試験・課題など	期末レポート: 3500~5000 英字		
感想を自由記入	人権法についての知識をたくさん学べました。有名なゲストが毎回の授業に参加します。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
FLE Groupe 1		フランス語初級(グループ 1)	
科目設置学部・研究科	政治学院		
履修期間	一学期		
単位数	10		
本学での単位認定状況	0 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	少人数授業(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 180 分が 4 回		
担当教授	W. Masson		
授業内容	フランス語 A1~A2		
試験・課題など	8 っ回の小テストを実施した結果によって、得点が計算されます。		
感想を自由記入	教授はすごく良かったです。生涯の友達になります。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Women in the United States		米国における女性	
科目設置学部・研究科	政治学院		
履修期間	一学期		
単位数	5		
本学での単位認定状況	0 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	少人数授業(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 120 分が 1 回		
担当教授	Mme PULCE		
授業内容	このコースでは、アメリカ女性の生活を形成してきた文化的、経済的、政治的な重要な発展について検討する。このコースでは、アメリカの歴史を通して、ジェンダー的役割がどのように構築されてきたか、また、女性によってどのように受け取られ、どのように争われたかを分析する。このコースでは、女性の多様な経験について議論し、人種、民族、階級、性的指向などのパラメータがアメリカにおける女性の生活を形成する上で重要であることを認識することにより、交差的アプローチを採用できます。		
試験・課題など	期末試験で評価されます。		
感想を自由記入	女性運動と悲惨な過去を勉強しました。将来の女性運動に支援する意欲が育成されました。		

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に活用したウェブサイト, 書籍, 機関など
indeed,linkedin,wantedly,oncareer
3)就職を選択した方は, 差し支えなければ内定先を教えてください。また, その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前, あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※就職活動をこれから始める場合は, 差し支えなければ現時点で希望する業界, 職種等を教えてください。
4)就職活動中・終了に関わらず, 就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い, 留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※就職活動をこれから始める場合は, 留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
5)進学を選択した方は, 差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備, 試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は, その進路を選択した理由と, 留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備, 試験勉強, 留学中, 留学後, 特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例: 語学試験の勉強, 選考, 出願, ビザ申請・取得, 航空券購入, 予防接種, 滞在先の確保, 留学中の中間試験, 期末試験, その他イベント等

留学開始年の前年	1月～3月	大学の授業
	4月～7月	大学の授業
	8月～9月	就活
	10月～12月	就活
留学開始年	1月～3月	交換先での授業
	4月～7月	交換先での授業
	8月～9月	
	10月～12月	
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

選ぶ理由は、授業内容の違いとその国の雰囲気を実感したいと思いました。

授業の質は普通に高いですが、たまにつまらない授業と怪しい教授がいました。政治上の言論の自由が保たれていますので、暴言を聞いた場合、そのまま受け入れましょう。現地の学生と社会人はすごくフレンドリーですが、英語上手ではないですので、僕たちがフランス語を少しでも学びましょう。生活の便利さと安全性は日本より下がりますが、人間の自由が感じられる社会です。